

目 次

巻頭言	放射線の利用と正しい理解に向けて	久保寺昭子	1
特集 1	第 13 回「医療放射線の安全利用研究会」フォーラム —医療放射線防護の測定は如何にあるべきか—		
	1 放射線防護計測の意義	富樫 厚彦	3
	2 診断用 X 線施設における測定	鈴木 昇一	7
	3 核医学施設における測定	井原 智	11
	4 医療被ばくの測定	岩波 茂	13
	座長集約 総合討論「医療放射線防護の測定は如何にあるべきか」	菊地 透	16
特集 2	「IVR 皮膚障害の放射線防護セミナー」		
	特別講演 ICRP Publ.85「Avoidance of Radiation Injuries from Medical Interventional Procedures」の概要	中村 仁信	18
	1 テレビ報道「医療放射線の落とし穴」放映に関連して	菊地 透	20
	2 IVR 診療における放射線科医の立場から：IVR の再現について	田中 淳司	24
	3 IVR 皮膚障害事例とその皮膚治療	宋 寅傑	27
	4 IVR 患者の線量測定を試み	西谷 弘	34
	5 IVR 皮膚障害の防護について	水谷 宏	36
	コメント 1 IVR 皮膚障害と防護対策検討会の期待とその役割	古賀 佑彦	39
	2 X 線診断および IVR による皮膚障害とその防止	竹田 寛	40
	3 IVR における患者皮膚障害—臨床からみた問題点の検討—	栗井 一夫	42
特集 3	公開シンポジウム 放射線診療における被ばくと対策*国民の不安に答える*		
	パネルディスカッション：放射線診療と看護		
	女性から見た放射線診療と看護の開催にあたって	菊地 透	45
	1. 医師の立場から—看護婦として知っていて欲しい放射線に関する知識—	江口真理子	47
	2. 放射線技師からの要望	新井 敏子	52
	3. 女性からみた放射線—リプロダクティブヘルス/ライツの視点—	佐山 光子	57
	4. 助産婦の立場から	樋口 明美	61
	5. 一般市民として—漠然とした不安を軽くできたら—	朝倉安都子	66
	座長印象記 放射線診療と看護	別所 遊子	69
資 料	X 線透視下の治療行為による皮膚障害：その 1，放射線皮膚障害の特徴	大野 和子	72
話題・ニュース	保物セミナー 2001	佐久間洋一	75
	“日本放射線安全管理学会”について	前越 久	79
	計量法トレーサビリティ制度のあらまし	加藤 朗	82
放射線管理の Q&A	協議会ホームページへの質問	井原 智	86
加盟学会の活動状況	日本画像医学会	平松 慶博	92
図書紹介	法令集 I, II, III	鈴木 昇一	93
	空間線量測定マニュアル	多田順一郎	95
お知らせ		96
協議会から	行事案内		97
	「IVR 等に伴う放射線皮膚障害とその防護対策検討会」設置について	菊地 透	98
	活動報告		102
	入会のご案内・他		104
編集後記		108